

令和7年度事業報告について

【新事業創出育成事業】

新事業創出と起業化促進に向けて「郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター」の適切な管理運営を行うとともに産学官等関係機関との支援体制の充実強化に向けた各種事業を実施している。

1 「郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター」の運営

11室中10室入居（令和8年3月31日現在）

（1）新規入居企業（3社）

- ア 株式会社東北グリーンエナジー（入居開始 令和7年5月19日）
二酸化炭素再利用システムの開発
- イ 株式会社あぶくまビール（入居開始 令和7年6月1日）
国産ビール酵母の研究及び商品化に向けた取り組み
- ウ 福島三洋プラスチック工業株式会社（入居開始 令和7年6月1日）
「ネオ・エコ・ビジョンプロジェクト」
不妊治療デバイスの研究開発、バイオマスプラスチックの活用・商品開発、
SNSによる情報発信等

（2）入居期間の延長（7社）

ア 第1回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居1企業の延長申込み及び新規申込2企業に関する審査を実施。

〔開催日〕 令和7年4月23日（水）

- ・入居期間延長申込1企業の期間延長及び新規申込2企業の入居を承認。
延長申込：①特定非営利活動法人福島住まい・まちづくりネットワーク
新規申込：①株式会社あぶくまビール
②株式会社東北グリーンエナジー

イ 第2回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居3企業の延長申込みに関する審査を実施。

〔開催日〕 令和7年9月30日（火）

- ・入居期間延長申込3企業の期間延長を承認。
延長申込：①モデクボ合同会社
②株式会社アイアールメディカル工房
③リンクエフ株式会社

ウ 第3回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居3企業の延長申込みに関する審査を実施。

〔開催日〕 令和8年1月30日（金）

・入居期間延長申込3企業の期間延長を承認。

延長申込：①株式会社ハンドレッドメディカル

②株式会社朝日FR研究所

③一般社団法人地域おこし協力隊活動推進協会

エ 入居者審査委員会

新規入居申込1企業に関する審査を実施。

〔審査日〕 令和7年5月20日（火）

・新規申込1企業の入居を承認。

新規申込：①福島三洋プラスチック工業株式会社

※令和7年4月30日に退去した株式会社カネバン 福島工場の事業及び人員を承継する
申込者であることをふまえ、審査会の開催を省略し一次審査の結果に基づき入居を承認。

(3) 退去企業(3社)

・令和7年3月31日 退去 （起業支援室No.9号 株式会社サージカル・スパイン）

・令和7年4月30日 退去 （起業支援室No.5号 株式会社カネバン 福島工場）

・令和7年5月31日 退去 （起業支援室No.3号 株式会社 benefic）

郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター 入居者一覧

起業 支援室 No.	企業名・団体名等	研究開発内容	階	タイプ	面積 (㎡)	入居日	入居承認 期間
1	株式会社ハンドレッドメディカル 代表取締役 栢本 直行	実験動物用福祉配慮型器具の開発・製造	1階	実験室	42.0	R6.3.1	R8.3.1 R9.2.28
2	モデクボ合同会社 代表社員 久保脇 昌之	CFRP部品にかかわる開発と製造	1階	実験室	42.0	R6.12.13	R7.12.13 R8.12.12
3	株式会社あぶくまビール 代表取締役 渡邊 潤	国産ビール酵母の研究及び商品化に向けた取り組み	2階	事務室	24.5	R7.6.1	R7.6.1 R8.5.31
4	特定非営利活動法人 福島住まい・まちづくりネットワーク 理事長 難波 和彦	木質パネルを利用した構法、縦ログ構法の改良に向けた研究開発	2階	事務室	31.1	R4.5.16	R7.5.16 R8.5.15
5	福島三洋プラスチック工業株式会社 代表取締役 石井 明	バイオマスプラスチックを用いた製品開発及び販売、不妊治療器具製品の研究開発及び認知活動	2階	事務室	30.0	R7.6.1	R7.6.1 R8.5.31
6	株式会社東北グリーンエナジー 代表取締役 辻 一弥	二酸化炭素再利用システムの開発	2階	事務室	30.0	R7.5.19	R7.5.19 R8.5.18
7	株式会社朝日FR研究所 代表取締役社長 大槻 尚文	医療機器向け表面改質処理剤の合成と評価	2階	事務室	15.0	R6.3.1	R8.3.1 R9.2.28
8	株式会社アイアールメディカル工房 代表取締役 河邊 大輔	頭蓋骨固定用プレートとスクリューの開発事業	2階	事務室	15.0	R6.10.4	R7.10.4 R8.10.3
9	(空室/入居企業募集中)		2階	事務室	15.0		
10	リンクエフ株式会社 代表取締役 田村 慎太郎	地中熱利用システム事業	2階	事務室	15.0	R4.2.1	R8.2.1 R9.1.31
11	一般社団法人 地域おこし協力隊活動推進協会 代表理事 佐藤 恵美	地域特産品を利用した6次化商品の開発	2階	事務室	15.0	R5.4.1	R8.4.1 R9.3.31

(令和8年3月31日現在)

(4) 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター入居者に対する支援

「こおりやま産業博」、「REIFふくしま」、「メディカルクリエーションふくしま」「日本大学研究シーズマッチング交流会」「すかがわ商工フェスタ」で、当機構が設置したブース内に各入居者が製作した試作品等を展示し、商品化のためのPRを行った。

また、アライアンス形成会議会員に対して、総会終了後にインキュベーションセンターにおける入居者支援の実績報告を行うとともに、入居者の取組を紹介した。

2 債務保証事業

(1) 債務保証の実績

ア 令和7年度保証実績・保証残高 現在0件 保証残高なし。

【技術振興事業】

1 研修指導事業

(1) 産学連携技術者研修事業

ア 産学連携製造技術人材育成事業（マイスターズ・カレッジ2025）

ものづくり企業を対象に企業・大学・産業支援機関等と連携して人材育成に係る講座を実施。

〔研修期間〕 令和7年8月27日～11月5日

〔研修場所〕 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター他

〔受講者数〕 13社 延べ約170名

〔内 容〕 仕事と人を動かすリーダー・管理者の育成、若手社員のためのコミュニケーション力アップ講座、業務効率化のためのAIツール活用実践講座等

(2) 科学技術交流事業

ア 研究会開催事業

日本大学工学部等と連携したフォーラムを開催。

（アライアンス研究開発推進部会との共催事業）

(ア) サステナブル地域づくりフォーラム

担当コーディネーター：日本大学工学部土木工学科 教授 中野 和典 氏

〔開催日〕 令和7年11月7日（金）

〔会場〕 会津若松市文化センター

〔参加者数〕 23名

〔内 容〕 木橋を例に木造建築物の持続可能性（サステナブル）について講演。

講演1 鶴ヶ城天守閣再建からの建物整備と廊下橋

会津史学会 副会長 近藤 真佐夫 氏

講演2 木橋復元における理想と現実

株式会社アーバン設計 代表取締役 高橋 晃一 氏

講演3 江戸時代の木割書に記される木橋の設計方法について

日本大学工学部建築学科 専任講師 山岸 吉弘 氏

講演4 木橋がつなぐ地域の未来～木材利用と持続可能な活用を目指して～

日本大学工学部土木工学科 助授 及川 大輔 氏

講演終了後に鶴ヶ城城址公園内廊下橋及び会津さざえ堂を見学

(イ) 健康医療福祉産業創生フォーラム

担当コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 片岡 則之 氏

〔開催日〕 令和8年1月20日（火）

〔会場〕 おおまちてらす

〔参加者数〕 33名

〔講演〕 「医療とまちづくり～おおまちてらす事業について～」

公益財団法人星総合病院

法人管財部長 リブウェル事業部長 椎名 亨 氏

講演終了後に「おおまちてらす」を見学。

(ウ) ロボットテクノロジーフォーラム

担当コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 武藤 伸洋 氏

〔開催日〕 令和7年10月10日（金）

〔会場〕 ① Zip Infrastructure 株式会社

② 福島ロボットテストフィールド

〔参加者数〕 19名

〔内容〕 ① 次世代モビリティの1つと期待される、無人自動乗降機(Zipper)事業の概要説明及び施設設備の視察

② World Robot Summit2025 過酷環境 F-REI チャレンジの競技状況を視察

イ 産学官交流会等開催事業

関係機関による交流会・講演会への支援。

第24回 産・学・官連携フォーラム（日本大学工学部との共同主催）

日本大学工学部との共催により、産・学・官 組織の協力体制を強化させるため、各関係機関との連携促進を図るフォーラムを開催。

〔開催日〕 令和7年11月18日（火）

〔会場〕 日本大学工学部50周年記念館（ハットNE）及びライブ配信

〔テーマ〕 「被災地から生まれたイノベーション」

〔参加者数〕 約139名（オンラインを含む）

〔内容〕 「産」 演題 「災害対策製品から世界へ」

講師 神田産業株式会社 ハニリアル事業部

営業技術部 部長 石澤 秀忠 氏

「学」 演題 「ロハス工学発「洗浄水再生システム」の開発の軌跡

～非常時のトイレ問題の解決を目指して～

講師 日本大学工学部土木工学科 教授 中野 和典 氏

「官」 演題 「福島イノベーション・コースト構想から

生まれたイノベーションとは」

講師 公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

産業集積部 部長 小林 正典 氏

講演終了後にはそれぞれの製品、成果、開発品等の見学会を開催

(3) 技術情報提供事業

ア NUBIC（日本大学産官学連携知財センター）との連携による技術情報提供事業

NUBICとの連携によるセミナーや相談会の開催等を通じて、大学の有する知的財産の企業への技術移転をはじめ、共同研究の促進など、産学連携活動の円滑化を支援。

〔内 容〕 産学連携・技術・知財に関する相談、企業出前セミナーの開催

〔相 談〕 相談件数： 1 件 (令和8年2月28日現在)

2 研究開発活動支援事業

(1) 研究開発コーディネート事業

ア 技術コーディネーターの設置

産学官連携や企業間連携の推進を図るための技術コーディネーターを設置。

技術コーディネーターによる企業訪問・相談案件数323件（令和8年3月31日現在）。

イ 技術アドバイザーの委嘱

各種助成制度案件に係る事前審査及び成果確認業務等を行うため、日本大学工学部の各学科（土木、建築、機械、電気電子、生命応用、情報）から教員各1名を、当機構の技術アドバイザーとして委嘱。

令和7年度は各種助成制度案件に係る事前審査1件を依頼。

(2) 須賀川市ものづくり企業ガイドウェブサイト等情報収集業務（須賀川市業務委託）

須賀川市ものづくり企業ガイドウェブサイト等情報収集業務を受託し、須賀川市内の企業情報について、企業訪問による情報収集を行うと共に、既登録企業の情報更新や設備投資等、調査内容に変更のあった企業を訪問した。

また、市内の企業が高校生をメインターゲットにして自社をPRする、「すかがわ TEC ツアーズ」の業務支援を行った。

3 コーディネート事業

(1) 中小製造業デジタル技術利活用推進事業（郡山市業務委託）

〔業務概要〕 デジタル技術導入の取り組みが進んでいない市内中小製造業を対象に、デジタル技術・製品の効果を実感する機会を提供することにより、デジタル技術への関心を高め、活用できる企業を創出することを目的とする。

〔受託期間〕 令和7年4月11日から令和8年3月19日まで

〔業務実績〕 ① 第1回セミナー

〔開催日〕 令和7年7月9日（水）

〔会場〕 テクノポリスものづくりインキュベーションセンター 会議室

〔参加者数〕 8名（うち1名は開催後のアーカイブ配信による）

〔講師〕 三英堂事務機株式会社、リコージャパン株式会社、株式会社鈴弥洋行

② 第2回セミナー「広報PR・メディア活用」

〔開催日〕 令和7年9月3日（水）
〔会場〕 ビッグパレットふくしま 中会議室
〔参加者数〕 43名（うち2名は開催後のアーカイブ配信による）
〔講師〕 株式会社PR TIMES
パートナービジネス開発室 室長 高田 育昌 氏

③ 第3回セミナー「秘密情報管理と情報セキュリティ」

〔開催日〕 令和7年12月3日（水）
〔会場〕 テクノポリスものづくりインキュベーションセンター 会議室
〔参加者数〕 8名
〔講師〕 独立行政法人工業所有権情報・研修館
知財戦略EX 能川 勝男 氏
SB C&S株式会社 ICT営業本部東日本営業本部
北海道・東北支社 営業推進課 山上 浩 氏
クラウドストライク合同会社 広域営業本部
第4営業部長 小澤 貴礼 氏

4 研究開発活動助成事業

（1）F／S（フィージビリティ・スタディ）支援事業

研究開発及び新事業創出に係る実現可能性調査に要する経費の一部を助成。

助成申請件数 1件（採択）

（2）研究開発助成事業

新技術又は新製品の開発、生産工程の合理化又は製品の高付加価値化、これらに類する技術の高度化に関する研究開発に要する経費の一部を助成。

助成申請件数 1件（不採択）

（3）技術等審査委員会の開催

研究開発助成金及び地域技術起業化助成金申請に対し外部審査委員による審査会を開催。

開催件数 0件

【地域技術起業化推進事業】

1 ものづくり起業家育成・支援事業

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議を中核として、事業連携を推進。

（1）企業連携（アライアンス）の促進

ア 会議・交流会等の開催

（ア）役員会

第1回〔開催日〕 令和7年7月4日（金）
〔会場〕 ビッグパレットふくしま 小会議室2・3
〔参加者〕 11名
〔内容〕 ・令和6年度事業報告及び収支決算について
・令和7年度事業計画（案）及び予算（案）について

- ・令和7年度役員（案）について
- 第2回〔開催日〕 令和7年11月28日（金）
- 〔会場〕 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター
会議室
- 〔参加者〕 10名
- 〔内容〕
 - ・これまでの事業報告について
 - ・今後の事業計画（案）について
 - ・会員の入退会について
- 第3回〔開催日〕 令和8年2月18日（水）
- 〔会場〕 郡山ビューホテルアネックス 華の間
- 〔参加者〕 13名
- 〔内容〕
 - ・これまでの事業報告について
 - ・令和8年度事業計画（案）について
 - ・令和8年度の役員について

(イ) 総会

- 〔開催日〕 令和7年7月4日（金）
- 〔会場〕 ビッグパレットふくしま 小会議室2・3
- 〔参加者〕 19名
- 〔内容〕
 - ・令和6年度事業報告及び収支決算について
 - ・令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - ・令和7年度役員について

(ウ) 講演会

- 第1回〔開催日〕 令和7年7月4日（金）
- 〔会場〕 ビッグパレットふくしま 小会議室2・3
- 〔参加者〕 19名
- 〔内容〕 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター
紹介
- 〔講師〕 インキュベーションマネージャー 内田 吉孝
- 第2回〔開催日〕 令和7年7月4日（金）
- 〔会場〕 ビッグパレットふくしま 小会議室2・3
- 〔参加者〕 19名
- 〔内容〕 エネルギー・エージェンシーふくしまの紹介
- 〔講師〕 公益財団法人福島県産業振興センター
エネルギー・エージェンシーふくしま
コーディネーター 小針 一博 氏
- 第3回〔開催日〕 令和8年2月18日（水）
- 〔会場〕 郡山ビューホテルアネックス 麓山の間
- 〔参加者〕 74名
- 〔内容〕 AIと共に生きる未来 ～ビジネスはここまで変わる～
- 〔講師〕 国立大学法人電気通信大学 副学長 坂本 真樹 氏

(オ) 日本大学と会員企業連携によるフォーラム開催（研究開発推進部会）

- ・ サステナブル地域づくりフォーラム ～再掲～
- ・ 健康医療福祉産業創生フォーラム ～再掲～
- ・ ロボットテクノロジーフォーラム ～再掲～

(2) 研究会活動支援事業（須賀川方部アドホック研究会）

活動内容（総会・例会等）

- 4月 定期総会
- 5月 株式会社吉城光科学への企業訪問
- 6月 株式会社デンソー福島への企業訪問
- 7月 講演：「市長就任から1年を振り返って」
 講師：須賀川市長 大寺正晃 氏
- 8月 大阪府視察 ・みせるばやお（八尾市） ・大阪・関西万博（大阪市）
- 9月 神田産業株式会社への企業訪問
- 10月 有限会社久保木畳店への企業訪問
- 11月 海外視察研修（カンボジア）
- 12月 海外視察研修（カンボジア）の報告会
- 1月 講演：「イノベーションの成功例と失敗例」
 講師：国立大学法人福島大学 経済経営学類 教授 尹 卿烈（ユン キョンヨル）氏
- 2月 東京都視察
 ・久保木畳東京（銀座店）
 ・東京インターナショナルギフト・ショー春2026
- 3月 令和8年度事業計画について（意見交換会）

(3) 各種展示会等への出展

各種展示会に出展し、当機構の取組を幅広く周知。

ア 2025 すかがわ商工フェスタ 同時開催：食の感謝祭

- 〔開催日〕 令和7年10月4日（土）
- 〔会場〕 須賀川市民交流センター tette（テッテ）
- 〔入場者数〕 36,920人（同時開催含む）

イ こおりやま産業博 —KORIYAMA EXPO 2025—

- 〔開催日〕 令和7年10月11日（土）・12日（日）
- 〔会場〕 ビッグパレットふくしま
- 〔入場者数〕 2日間で延べ20,180名

ウ 第14回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア（REIFふくしま2025）

- 〔開催日〕 令和7年10月16日（木）・17日（金）
- 〔会場〕 ビッグパレットふくしま
- 〔入場者数〕 2日間で延べ4,722名

エ メディカルクリエーションふくしま2025

- 〔開催日〕 令和7年10月29日（水）・30日（木）
- 〔会場〕 ビッグパレットふくしま
- 〔入場者数〕 4,369名（29日（水）1,979名、30日（木）2,390名）

2 地域技術起業化支援・助成事業

(1) 新技術・新製品市場開拓支援事業

新技術、新製品の市場開拓や販路拡大につなげることを目的とする産業見本市等への出展や市場等の調査、テストマーケティング、アドバイザーの活用など戦略的マーケティングに要する経費の一部を助成。

ア 産業見本市等出展支援事業

支援決定件数 0 件

(2) 地域技術起業化助成事業

研究段階を終え、起業化の可能性が高まった地域技術を応用可能な段階へと熟成させ、製品化・商品化するため、商品・デザイン開発・情報収集、市場開拓などの事業に要する経費の一部を助成。 助成申請件数 0 件

3 コーディネート事業

(1) 産学金官連携コーディネート・DX加速化業務（郡山市業務委託）

〔業務概要〕 産学金官連携による新事業・新産業創出を推進する。また、企業訪問による新たな連携可能な企業の発掘や情報収集も継続的に実施する。

〔受託期間〕 令和7年4月11日から令和8年3月19日まで

〔業務実績〕

(a) 市内企業に関する情報収集

- ① 市内企業への訪問 151 件
- ② 郡山市産業振興事業への参画推進
・郡山テックミートアップへの参加協力

(b) 各種支援機関等が一体となった市内企業への訪問による企業支援

自治体及び産業支援機関等が連携した企業訪問を延べ20回以上実施。

(c) 学術・研究機関と市内企業とのマッチング

- ① 「郡山市地域研究機関ネットワーク形成会議」を構成する各機関等への訪問等
- ② 各機関等と市内企業とのマッチングによる課題解決及び製品開発に向けた支援

(d) デジタル技術導入アドバイザー派遣

- ① デジタル技術の導入を後押しするため、専門的な知識やノウハウを有するアドバイザー（IT企業）を派遣し、中小製造現場の課題抽出やデジタル技術導入提案書作成等を支援する。 支援件数 2 件
- ② 「郡山市産学金官連携コーディネート・DX加速化事業支援補助金」の導入支援 支援件数 1 件

(2) 企業連携人材育成事業（福島県業務委託）

〔業務内容〕 一企業の枠を超えた革新的な製品やサービスの創造による県内企業の魅力向上を図るとともに、県内各方部の産業支援機関等を中心に中核となる企業、人材の発掘・育成とネットワークの構築を進めることで、取組が継続的に実施される体制を形成する。

〔受託期間〕 令和7年4月1日から令和8年3月13日まで

〔業務実績〕

(a) 広域連携による企業マッチング

① 第1回ワークショップ（ハイブリッド開催）

令和7年6月27日（金）：企業プレゼンテーション4社（44名参加）

② 第2回ワークショップ（WEB開催）

令和7年8月28日（木）：マッチング状況報告（42名参加）

③ 第3回ワークショップ（WEB開催）

令和7年10月23日（木）：企業プレゼンテーション6社・
マッチング状況報告（54名参加）

④ 第4回ワークショップ（WEB開催）

令和8年1月29日（木）：マッチング状況報告（30名参加）

(b) 企業連携促進セミナー

専門家から企業間連携の成功の秘訣・ポイントを教授頂くとともに、本事業を活用し成果を上げている企業から、成功事例を紹介頂くなどして、事業のPRと参加者の交流を図った。

① 第1回セミナー

〔開催日〕 令和7年11月17日（月）〔参加者数〕 39名

〔会場〕 ビッグパレットふくしま プレゼンテーションルーム

〔基調講演〕 公益財団法人川崎市産業振興財団

知的財産コーディネータ 高橋 光一 氏

〔事例発表〕 クミネ工業株式会社 研究開発部 いわき研究所

主席研究員 中嶋 道也 氏

株式会社ケイ・エス・エム 代表取締役社長 佐藤 伊知郎 氏

② 第2回セミナー

〔開催日〕 令和7年12月9日（火）〔参加者数〕 32名

〔会場〕 南相馬市民情報交流センター マルチメディアホール

〔基調講演〕 公益財団法人川崎市産業振興財団

知的財産コーディネータ 高橋 光一氏

〔事例発表〕 トラスト企画株式会社 代表取締役社長 椎名 弘直 氏

有限会社福島熔材工業所 代表取締役社長 澁谷 修一 氏

(c) 企業連携プランの作成

過去三年間（令和4～6年度）に取り組んだ課題の中で、マッチングが十分に進んでいない案件の中から4件を抽出し、うち3件について外部有識者からアドバイス頂くなどして、新たな視点で連携プラン作りを企業とともに実施した。

① 〔課題名〕 粘土鉱物精製品の副生成物を用いた研磨剤の製品化

〔開催日〕 令和8年1月23日（金）

〔対象企業〕 クミネ工業株式会社（いわき市）

〔外部有識者〕 東北大学特任教授 蛭名 武雄 氏

② 〔課題名〕 生分解性バイオプラスチックの物性向上と利活用

〔開催日〕 令和8年2月13日（金）

〔対象企業〕 株式会社三義漆器店（会津若松市）

〔外部有識者〕株式会社日本バイオプラスチック研究所 所長 金高 武志 氏

③ 〔課 題 名〕マグネシウムの用途開発

～医療設備、電池、EV、省力化等の分野で協業～

〔開 催 日〕令和8年3月5日（木）

〔対象企業〕対象企業：株式会社サンブライト（会津若松市）

株式会社ケイ・エス・エム（郡山市）

〔外部有識者〕元ハイテクプラザ 専門研究員 菊地 時雄 氏

4 ICTを活用した商談会（Linkers ／ J-GoodTech）

平成28年12月に締結した当機構とリンカーズ株式会社の覚書に基づき、リンカーズを通じた大手発注企業からの具体的な技術探索依頼に対して、当機構コーディネーターによる目利きにより、内容に応じて圏域企業に情報提供し、新規取引先の成立を支援する。

また、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営を行うJ-GoodTech（ジェグテック）に令和2年3月から支援機関会員登録を行い、上記同様に圏域内企業に情報提供する。

Linkers発注案件に係る紹介企業数 4件（令和8年2月28日現在）

J-GoodTech発注案件に係る紹介件数 18件（令和8年2月28日現在）

【広報活動事業】

1 広報誌「サザンクロス」等による広報

前年度の活動やピックアップ情報等を盛り込んだ広報誌を作成し、圏域内企業、関係行政機関、商工団体、研究会会員などに配布し、事業周知を図った。

2 テクノポリスだより

毎月1日に発行。サザンクロスでは紹介できない講演会の案内や当機構に関する旬な情報を紹介。企業、関係行政機関、商工団体などに配布し、事業周知を図った。

3 ホームページによる広報

インターネット・ホームページ「テクノ・ニューコメ インフォメーション」により、テクノポリスの事業概要をはじめ、各種セミナー、フォーラムの開催案内・参加募集・開催報告、助成制度案件募集など、企業に役立つ情報を提供。

4 メールマガジンの配信

会員企業等に各種セミナーやフォーラムの開催案内・参加募集・開催報告、その他事業等の実施報告、助成制度等の情報を提供するため、メールマガジンを月2回程度配信。

【理事会等の開催】

1 監査会

令和7年5月27日（火）

令和6年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書、財産目録

2 理事会

第1回 令和7年6月10日（火）

- 決議事項 ・令和7年度定時評議員会の招集について
・令和6年度事業報告について
・令和6年度計算書類等について
- 第2回 令和7年7月14日(月)〈書面〉
決議事項 ・評議委員会の招集について
- 第3回 令和7年11月20日(木)〈書面〉
決議事項 ・評議委員会の招集について
- 第4回 令和7年12月10日(水)〈書面〉
決議事項 ・理事長の選定について
- 第5回 令和8年3月23日(月)
報告事項 ・令和7年度業務執行状況について
決議事項 ・令和7年度補正予算(案)について
・令和8年度事業計画(案)について
・令和8年度当初予算(案)について
・評議員会の招集について

3 評議員会

- 第1回 令和7年5月7日(水)〈書面〉
決議事項 ・評議員の選任について
・理事の選任について
- 第2回 令和7年6月26日(木)〈定時〉
報告事項 ・令和6年度事業報告について
・令和7年度事業計画について
・令和7年度収支予算について
決議事項 ・令和6年度計算書類等について
- 第3回 令和7年7月30日(水)〈書面〉
決議事項 ・評議員の選任について
- 第4回 令和7年12月10日(水)〈書面〉
決議事項 ・理事の選任について

【役員等の異動】

1 評議員

- ・令和7年3月31日 桜井 忠弘氏 辞任により、令和7年5月7日 板橋 誠氏 選任
・令和7年7月30日 目黒 寛巳氏 辞任により、令和7年7月30日 金成 倫氏 選任

2 理 事

- ・令和7年4月15日 吉田 光則氏 辞任により、令和7年5月7日 大木 寿実氏 選任
・令和7年4月15日 水野 憲一氏 辞任により、令和7年5月7日 高原 茂氏 選任
・令和7年3月31日 塩田 敦氏 辞任により、令和7年5月7日 小針 達夫氏 選任
・令和7年12月10日 滝田 康雄氏 逝去に伴い、今泉 守顯氏を理事に選任

3 監 事

- ・異動なし

【運営体制の充実を図るための取組】

- 1 当財団は、高度技術基盤の強化に必要な業務を効果的に実施することにより、高度技術に立脚した工業開発を促進し、もって郡山地域テクノポリスの形成及び福島県産業の振興に寄与することを目的とする公益法人として、適正かつ透明性の高い法人運営の確保に努めた。
- 2 理事会の運営に当たっては、理事会開催時における審議に加え、各種事業の実施に際しても適宜役員への情報提供及び情報共有を行い、理事及び監事の意見を事業運営に反映できるよう努めた。
- 3 また、法令、定款及び諸規程の遵守を徹底し、内部統制の維持及び向上に努めた。加えて、委託契約による外部監査体制を導入し、公認会計士による月次の経理事務検査及び決算監査を受けるとともに、その結果について監事との情報共有を図ることにより、監査機能の実効性の確保に努めた。
- 4 さらに、事業の実施に当たっては、外部有識者で構成する「技術等審査委員会」及び「(インキュベーションセンター) 入居者審査委員会」を設置し、専門的かつ客観的な視点から審査を行うことにより、公正かつ適切な事業運営の確保に努めた。